NCIEC

ろう通訳カリキュラム

第２編：ろうコミュニティ内の人種、文化の多様性

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

第2編:ろうコミュニティ内の人種、文化の多様性

各章のタイトルと順序

- 人種的文化的多様性
- 文化の違いについて調べる
- 偏見やステレオタイプについて調べる
- 移民と難民
- ろう通訳者として必要な知識とスキル

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

第1章:人種的文化的多様性

主要課題

- 有色人種のろう者を支援するために設立された団体は、被支援者たちのニーズに対しどのように取り組んでいるか？どのようにしたら被支援者をさらに十分サポートできるか？
- 有色人種のろう者の支援団体はろう通訳者の仕事をサポートするために何ができるか？
- 有色人種でないろう通訳者が、例えばNBDA（訳注：黒人ろう団体）やNCHDHH（訳注：ヒスパニックのろう難聴団体）のような団体に参加することで彼らの文化についてどのように知識を深めることができるか？
- 個々人がどんなステレオタイプも偏見も持たないというのは可能か？

第1章:人種的文化的多様性

グループ討論

- ろうコミュニティにはどんな民族文化があるか
- 有色人種のろう者を支援するためにどんな団体があるか？これらの団体は移民や難民特有の問題にどう取り組んでいるか？
- あなたはどの民族に属しているか？
- もし該当するのであれば、あなたは有色人種としてどんな経験をしてきたか？
- 自分とは違う人種のろう者の通訳をしたことがあるか？そうであれば、自分の経験をもとに、有色人種のろう者の通訳をするろう通訳者に参考になるような見解はあるか？

第1章:人種的文化的多様性

団体について

- Concil de Manos（訳注:NCHDHHの現在名）
- Mano a Mano（訳注:英語、スペイン語、ASL3カ国語の通訳者団体）
- 全米黒人通訳者同盟
- 全米アジアろう会議
- 全米ろう協会
- 全米国人ろう支援団体
- RID（訳注:全米登録手話通訳者協会）
- Sacred Circle（訳注：宗教団体）

NCIEC

第1章:人種的文化的多様性

団体について（続き）

- これらの団体は会員にどのような支援を行なっているか？
- 欠けているものは何か？
- あなたはこれらの団体のうちのどれかに属したいか？
- それはなぜか、また、そうでないならそれはなぜか？

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

NCIEC

第2章:文化の違いについて調べる

主要課題

- ろう通訳者にとって、文化の違う人の通訳をする前にその人たちの文化について理解することが大切なのはどうしてか？
- その人たちの文化圏以外のところで通訳する際、ろう通訳者にとって何が課題となるか？
- ろう通訳者は、自分と異なる人種、異なる文化の通訳利用者の信条や慣習を尊重しているということをどうやって示すか？
- ろう通訳者にとって、マイノリティグループの集団としての動き方やろうコミュニティー般に対する抑圧の影響を理解することが重要なのはどうしてか？有色人種のろう者の場合はどうか？

第2章:文化の違いについて調べる

文化的要素の分析

- 言語的行動
- 非言語的動作
- 時間の認識
- 思考と認識のプロセス
- 宗教的あるいは精神的な帰属
- 慣習
- 優位な民族的アイデンティティ
- 意思決定と行動するときの態度

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

NCIEC

第2章:文化の違いについて調べる

言語的行動

- アクセント
- 方言
- 手話表現の選択

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

NCIEC

第2章:文化の違いについて調べる

非言語的動作

- 顔の表情
- ジェスチャー
- 空間の使用
- アイコンタクト

第2章:文化の違いについて調べる

時間的認識

- ろう者の時間 vs. 聴者の時間
- 黒人の時間 vs. 白人の時間
- その他？？

USA: 時間が走る
Latin America: 時間が歩く

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

NCIEC

第2章:文化の違いについて調べる

思考と認知のプロセス

- 具象 vs. 抽象
- 黒人と白人
- 線的 vs. 概念的、絵画的
- 社交的 vs. 孤立的、自立的

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

第2章:文化の違いについて調べる

思考と認知のプロセス – 演習

まず初めに伝えること

- フィルターなし
- 選別なし
- 分析なし

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

NCIEC

第2章:文化の違いについて調べる

宗教的あるいは精神的な帰属

- 信条
- 儀式
- 伝統

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

NCIEC

第2章:文化の違いについて調べる

慣習

- 祝事
- 休日
- 式典

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

NCIEC

第2章:文化の違いについて調べる

優位な民族的アイデンティティ

- 自分のアイデンティティを認識
- 出身国との関わり
- コミュニティ内での人種の重なり度合い
  - 二つの人種からなる
  - 二つ以上の人種からなる

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

第2章:文化の違いについて調べる

意思決定と行動するときの態度

- 個人主義的な態度（西洋文化）
  - 内的要因 vs 外的要因
- 集団的、共感的な態度（非西洋文化）
  - 相互依存 vs 自立

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

NCIEC

第2章:文化の違いについて調べる

文化的要素：グループ討論

- 学んだことは自分の文化とどう関連づけられるか？
- この情報を他の文化にどう関連づけられるか？
- この情報はなぜ通訳者にとって重要なのか？
- この情報はろう通訳者としての自分にどう役立つか？

第2章:文化の違いについて調べる

事例の分析

- 5件の事例から1件選択
- 通訳任務の方法
- 必要な資料
- デマンドコントロール・スキーマの引用
  - 通訳状況に影響しうる課題と行動
  - コミュニケーションの壁または人間関係での対立
  - 壁の緩和または対立の調停

第2章:文化の違いについて調べる

デマンドコントロール・スキーマ

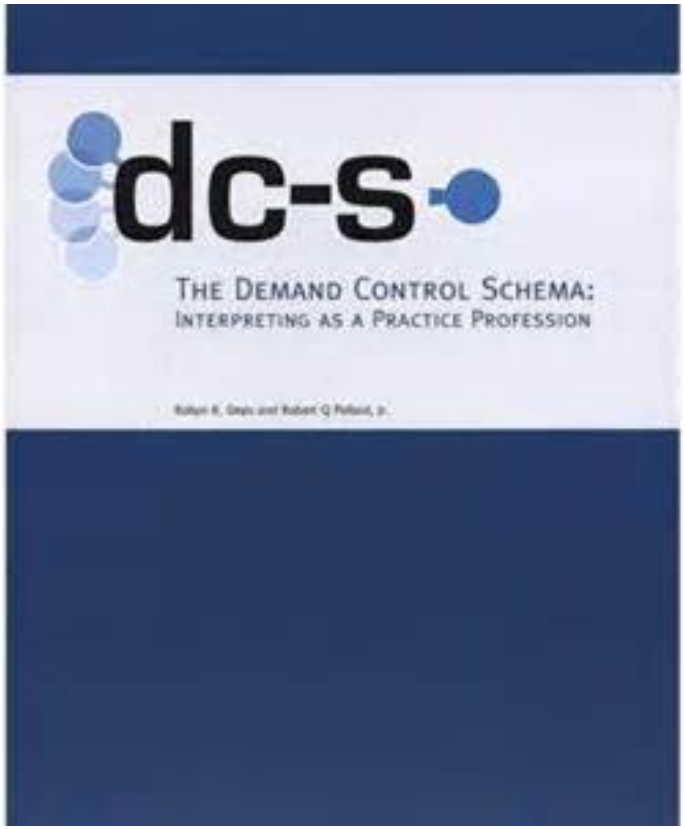
- デマンド
  - 現場の環境
  - 人間関係
  - パラ言語
  - 内的なもの
- コントロール
  - 任務前
  - 任務中
  - 任務後

NCIEC

第2章:文化の違いについて調べる

デマンドコントロール・スキーマ（続き）

- 課題や行動の違いが通訳場面にどう影響するか
- コミュニケーションの壁または人間関係での対立
- コミュニケーションの壁を減らす、または対立をうまく扱う



@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

NCIEC

第2章:文化の違いについて調べる

グループ討論：ろう多文化の観点から

- それぞれの通訳任務において、通訳者はどのようなデマンドに直面したか？
- それに対し、どのコントロールを用いればよかったか？
- この活動から何を学んだか？
- ある任務を受けるか否かを決める時この活動がどう役に立つか？
- あなた、あるいはあなたが知っている人で、同じような経験をした人がいるか。いるならば、通訳をより効果的にするためにどの学習を利用できたか？

第３章:偏見やステレオタイプについて調べる

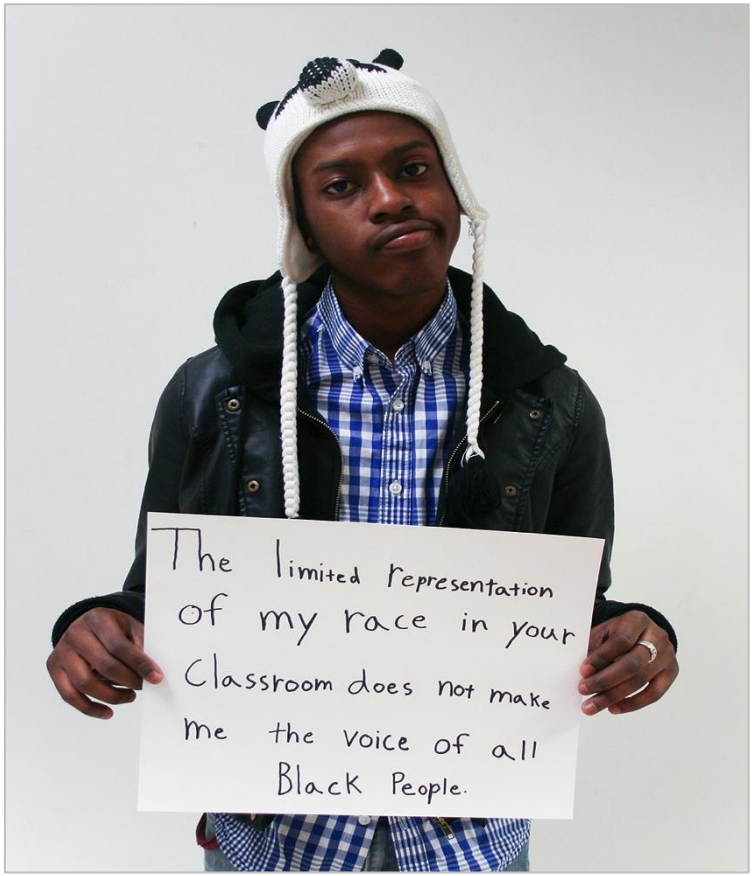
主要課題

- 偏見やステレオタイプは何から生じるのか？
- 個人の偏見を知るのはなぜ重要なのか？
- 偏見やステレオタイプはどのように通訳プロセスに影響するのか？
- 偏見やステレオタイプ（自分のも他人のも）が通訳に影響したり、妨げとなる時に、どのような方策が効果的か？

第３章:偏見やステレオタイプについて調べる

概念について

- 偏見 – 一方的、相手に有利な、または不利な偏見
- ステレオタイプ – 簡略化しすぎた、または標準化したイメージ、否定的
- 偏見はネガティブになりやすいか？



NCIEC

第３章:偏見やステレオタイプについて調べる

グループ討論：「ろう」の再定義

- スチュアート・ホール (19:11-24:49)
- 相反するステレオタイプ (31:42-33:14)

専門用語

- 限られた情報ー標準から抜け出せない
- 変化に対する無力さ

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

NCIEC

第３章:偏見やステレオタイプについて調べる

グループ討論

- 抑圧をどう感じるか？
- 抑圧は他人にどう影響するか？

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

第３章:偏見やステレオタイプについて調べる

抑圧の性質

- 拒絶される
- 劣等感
- 特権、機会、サービスを否定される

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

NCIEC

第３章:偏見やステレオタイプについて調べる

グループ討論：*Muskogee Indian Donnette Reins（マスコギ・インディアンのドネット・レインズ）*

https://www.youtube.com/watch?v=BA0ZucY-oFs

- 髪型やスタイル
- 黒い服
- トーテムポール

第３章:偏見やステレオタイプについて調べる

グループ討論：*あなたは白人特権主義、聴者特権主義、あるいは両方の被害者？*

- 白人の優位とは？
- 聴者の優位とは？

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

NCIEC

第３章:偏見やステレオタイプについて調べる

グループ討論

- 抑圧の性質
- 特権の意味と影響
- 通訳場面にいる人たちの力関係とその場面におよぼす影響
- 通訳場面内の力関係における利用者の立場が通訳の決定や方略にどう影響するか

第３章:偏見やステレオタイプについて調べる

立場の優劣確認について

- 何が起きたか？
- この作業をやってみてどう感じたか？
- この作業をしてあなたはどう考えたか？
- この作業から何を学び取ったか？
- ここで得た情報を今後どう活かせるか？

第３章:偏見やステレオタイプについて調べる

グループ討論

- あなたが通訳の仕事を最も快適に、または最も快適にできないのは、どの民族文化・言語グループか
- 偏見やステレオタイプに関する個人的な経験について
- 人種または聴力による偏見やステレオタイプの克服について
- 偏見やステレオタイプを目撃した時どう行動するか
- 自分の偏見やステレオタイプを減らすにはどうするか

第４章:移民と難民

主要課題

- 移民はろうコミュニティの多様性にどう寄与してきたか？
- 難民はろうコミュニティの多様性にどう寄与してきたか？
- 難民と移民の共通点は何か？
- 難民と移民の違いは何か？
- ろうや盲ろうの移民、難民を支援する団体があるとすれば、それはどの団体か？

第４章:移民と難民

グループ討論

- 米国では難民はどう見られているか？
- 上記の質問を念頭に置いて、米国人は移民または難民であるろう者をどう見ているか？
- ろう通訳者として、移民または難民に対する個人的な見解を述べる。

第４章:移民と難民

グループ討論

- 難民と移民で似ている部分は何か？
- 両者はどう違うか？
- このうちのどちらか、または両方のグループを相手に通訳した経験について述べる。

第４章:移民と難民

グループ討論：講師の選定したビデオより

- あなたが考えたこと、感想は？
- 移民や難民が直面する独特の問題は、ろう者や盲ろう者が多数派の中で直面する問題と、どう違うのか？
- 支援が可能な団体やリソース（資源）は何か？
- 自分が持っている偏見やステレオタイプについてさらに自覚するようになったか？
- ろう通訳者として、自分が学んだことをどう適用するか？

第５章:ろう通訳として必要な知識とスキル

主要課題

- ろうコミュニティにはどんな人種がいるか？
- ろう通訳者として、人種の違うろう者を相手にしたときどのような経験をしたか？
- その経験はろう通訳としての効果性にどう影響した/するか？
- ろう通訳者として、人種の違う通訳利用者を相手に通訳ができるような、どのような知識やスキルをあなたは持っているか？

第５章:ろう通訳として必要な知識とスキル

分野と技能

- 文化の違うろう者の通訳をするろう通訳者が使う分野や技能は何か？
- ろう通訳者の仕事の効果を上げるために役立つ技能は？
- これらはろう通訳者の実践にどう影響するか？

DIInstitute.org
Deaf Interpreting Institute

NCIEC

第５章:ろう通訳として必要な知識とスキル

グループ討論：*Muskogee Indian Donnette Reinsを見て*

- ドネットにとっての優位の文化は何だったか？
- その文化は変わったか？そうならばどのように？
- あなたの手話とは違う手話が使われたがそれは何の手話か？
- 彼女のいる文化圏外ではその手話の使用は許されているか？それはなぜか？
- 彼女の手話/文化独特のジェスチャーを取り入れることは対話の助けとなるか？
- この演習はろう通訳者としてのあなたにどう役立つか？

第５章:ろう通訳として必要な知識とスキル

グループ討論：講師が選定したビデオより

- 自分の文化とは異なる場面で通訳する場合、ろう通訳者はどんな課題や問題（デマンド）を認識するべきか？
- もしあったとすれば、ろう通訳者が犯した文化的言語的過ちは何だったか？
- 通訳利用者の国の手話を知る手話通訳者を利用すること（コントロール）は、どう役立つか？
- 文化的行事で効果的に通訳するためのロジスティックな考慮（コントロール）について説明する。

第５章:ろう通訳として必要な知識とスキル

グループ討論：講師が選定したビデオより（続）

- あなたは他の手話ができるか、その文化について知識があるか？
- 自分にとって文化的言語的にも馴染みのある場以外で行われるイベントや集まりでの通訳を依頼された場合、あなたはどうするか？どのような課題がありうるか。その課題に対してどのようなコントロールを使うことができるか。
- 人種的に異なる人たちを相手に通訳するのに役立つリソースとは何か？

第５章:ろう通訳として必要な知識とスキル

グループ討論：L.G.Peterkinの *Reflection on Cultural & Religious Diversity*

- 通訳利用者に通訳をする際、リリアンが行った文化的調整とは何か？
- この人種集団を相手にしたリリアンの通訳で役立った、彼女の言語外知識（ELK）とは何か？
- 自分の属する人種内、あるいはそれ以外の集団の両方で通訳する時に、あなたはどういう調整ができるか？

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

NCIEC

第５章:ろう通訳として必要な知識とスキル

グループ討論

- 付録Bの5つの事例ワークシートを使って、様々な通訳利用者に通訳するための方略について話し合う
  - 言語的課題
  - 対人関係や内面上の課題
  - 通訳の方略と根拠
  - その他考慮に入れるべきこと

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers